

リンク A 子どもの体力向上と学校体育活動の充実

<p>施策 1 幼児期における運動習慣の基盤づくり</p> <p>目標・方向性（関連性）</p> <p>安全に生活できる運動習慣の基盤づくりを家庭と連携して推進する</p> <p>ア 保護者への啓発及び情報提供（リンク B・C・F）</p> <p>イ 指導者（保育者）への研修（リンク C）</p>
--

平成 30 年度の主な施策（計画） 【予算額（千円）】担当課	工程表				
	29	30	31	32	33
<p>・保護者の理解を深めるための取り組みの推進</p> <p>「家庭教育リーフレット」（幼児版）の配付 【995】生涯学習課 幼児版、小学生版、小学4年生版、中学生版を作成・配布</p> <p>・指導者、保護者の理解を深めるための研修の推進 【120】学習指導課・体育課 幼稚園教育課程研究協議会参加数 幼稚園等初任者研修参加数 10年経験者研修・保育技術協議会参加数 保護者対象研修会参加数</p> <p>・「幼児期運動指針」の活用 【一】学習指導課 公立幼稚園への訪問時の指導助言</p> <p>・幼児教育アドバイザーの活用 【2,810】学習指導課 研修の機会や内容の充実、 要請により園内研修における指導助言</p>	<p>家庭教育や子育てのポイントをまとめたリーフレットを作成し、幼児版を幼児を持つ保護者に配布。</p> <p>150名参加 40名参加</p> <p>70名参加 75名参加</p> <p>15回実施</p> <p>随時</p>	<p>市原市立牛久幼稚園</p> <p>流山市幼児教育支援センター附属幼稚園</p> <p>15回実施</p> <p>31回実施</p>			

- 継続して事業を進めていく予定のもの
- ⇒ 進捗状況に合わせて事業内容を展開していくもの

平成 30 年度主な施策の概要【予算額（千円）】担当課・室・班

○保護者の理解を深めるための取り組みの推進【995】生涯学習課

基本的な生活習慣の確立や運動・読み聞かせの重要性等、家庭教育や子育てのポイントをまとめた「家庭教育リーフレット」（幼児版）を作成し、3歳児健診の場などを活用し、幼児をもつ保護者に配布します。

市町村に、リーフレットを配布する際の活用例を示すとともに、幼稚園・保育所の職員にも周知し、幼稚園・保育所での活用を促進します。

○指導者の理解を深めるための研修の推進【120】学習指導課・体育課

指導者の研修の機会として、幼稚園教育課程研究協議会、幼稚園10年経験者研修、保育技術協議会において、幼児期における身体活動の課題や運動の意義、配慮事項について講義や研究協議をとおして、保育者の理解を促進します。また、保護者対象の研修会も実施予定です。

○「幼児期運動指針」の活用【一】学習指導課

幼稚園への指導の重点として、「教員の資質・指導力の向上を図る研修の充実」を掲げ、その具体化の一つとして「幼児期運動指針の具現化に向けて、具体的な活動や教材の研究を深める。」とし、各園で「幼児期運動指針」を活用した活動や環境づくりが行われるよう指導します。

○幼児教育アドバイザーの活用【2,810】学習指導課

総合教育センターに幼児教育アドバイザーを2名配置し、幼児教育センター機能を担います。

リンク A 子どもの体力向上と学校体育活動の充実

<p>施策 2 学校体育活動の充実</p> <p>目標・方向性（関連性）</p> <p>体育指導者の資質の向上を図る</p> <p>発達段階を踏まえた指導内容の明確化と指導と評価の一体化を図る</p> <p>ア 体育の授業改善と教師の指導力向上（リンク C）</p> <p>イ オリンピック・パラリンピック普及・教育の推進（リンク E）</p> <p>ウ トップ・プロスポーツとの連携（リンク F）</p>
--

平成 30 年度の主な施策（計画） 【予算額（千円）】担当課・室・班	工程表				
	29	30	31	32	33
<p>・学校体育研究活動の充実【424】学校体育 学校体育研究指定校</p> <p>千葉県学校体育研究大会</p> <p>全国学校体育研究大会</p> <p>・特別支援教育における学校体育に係る研究指定【－】特別支援教育課</p> <p>・学校体育指導者の資質の向上 【983】学校体育 各種研修会等の開催</p> <p>教科主任等研修会</p> <p>中堅体育指導者研修会</p> <p>安全技術講習会</p> <p>学校体育実技指導者講習会</p> <p>学校体育実技（武道）認定・指導者養成講習会</p> <p>中学校体育実技（柔道）指導者養成研修会</p> <p>千葉県学校ダンス研究発表会</p> <p>授業改善の推進</p> <p>授業改善チェックシート</p> <p>体育の授業マイスターの認定事業</p> <p>・学校体育実技指導協力者派遣事業</p> <p>【1,446】学校体育</p> <p>・学校体育優良学校・功労者表彰 【49】学校体育</p> <p>・オリンピック・パラリンピック普及・教育推進事業 【－】学校体育 ※知事部局予算</p> <p>・トップ・プロスポーツと連携したスポーツの推進（リンク F と連携）</p>	<p>小学校 浦安市立東小学校 中・高等学校 県立佐原高等学校 鎌ヶ谷市</p> <p>和歌山県 ・矢切特別支援学校</p> <p>1,076 名</p> <p>28 名</p> <p>ラグビー・サッカー・体操・バスケケットボール</p> <p>535 名</p> <p>20 名</p> <p>91 名</p> <p>535 名</p> <p>11名で活動</p> <p>千葉県立轟中、八千代市立村上中、野田市立木間ヶ瀬中、香取市立佐原第五中、いすみ市立大原中、木更津市立木更津第三中</p>	<p>小学校 浦安市立東小学校 中・高等学校 県立佐原高等学校 香取市</p> <p>佐賀県 千葉特別支援学校と横の実特別支援学校の 2 校を指定</p> <p>各教育事務所＋高校 隔年開催</p> <p>中：事業終了 高：柔道、サッカー体操</p> <p>6 月 13 日実施予定 15 名 6 回実施予定 87 名 4 月 27 日実施 11 月 21 日実施予定</p> <p>平成29年度で認定事業終了</p> <p>千葉県立大椎中、習志野市立第一中、流山市立常盤松中、佐倉市立根郷中、東金市立東中、南房総市立富山中</p>			

→ 継続して事業を進めていく予定のもの
⇒ 進捗状況に合わせて事業内容を展開していくもの

平成 30 年度主な施策の概要【予算額（千円）】担当課・室・班

○学校体育研究活動の充実【424】学校体育

効果的な体育学習指導の在り方を探るため、研究校を指定するとともに、県研究大会の開催や全国研究大会への派遣事業を行い、実践交流・啓発活動に努めます。

- ・学校体育研究指定校 浦安市（浦安市立東小学校）（平成29年度～31年度）
佐原高等学校（平成28年度～30年度）
- ・千葉県学校体育研究大会 香取市
- ・全国学校体育研究大会 佐賀県

○学校体育指導者の資質の向上【983】学校体育

学習指導要領に則した体育指導を展開することや授業改善のため、各種研修会・講習会の開催や学校体育指導資料集の作成に取り組み、指導者育成や指導力の向上を図ります。

- ・各種研修会等の開催
 - 小学校体育科・中学校、高等学校保健体育科教科主任等研修会（年間1回）（37, 31）
 - 中堅体育指導者研修会（年間7回 8日間）（189）※ 隔年開催
 - 安全技術講習会（高等学校3種目）（70, 210）
 - 学校体育実技指導者講習会（県講習会 年間1回 1日間、教育事務所別講習会）（160）
 - 学校体育実技（武道）認定・指導者養成講習会（年間6回）（150）
 - 中学校体育実技（柔道）指導者養成研修会（年間1回・4月実施）（25）
 - 千葉県学校ダンス研究発表会（年間1回）（41）
- ・授業改善の推進
 - 「授業改善チェックシート」の普及、活用
 - 「体育の授業マイスター認定事業」の活用

○学校体育実技指導協力者派遣事業【1, 446】学校体育

指導力の優れた民間人を活用し、学校体育における教科指導の充実を図ります。

- ・武道等指導充実・資質向上支援事業（スポーツ庁委託事業）「柔道」、「剣道」を対象

○学校体育優良学校・功労者顕彰【49】学校体育

学校体育に関する研究と活動が顕著な成果を上げたと認められる学校及び指導者を（公財）日本学校体育研究連合会へ推薦するとともに、県内においては、教育長顕彰規程に基づき顕彰を行います。

- ・全国学校体育研究優良校・功労者・体育授業優秀教員の推薦
- ・千葉県学校体育優良校・功労者の顕彰

以上の通り、授業研究や研修・講習会の内容をより充実させ、教職員の指導力の向上に寄与し、体育学習がより充実したものになることが、子どもの体力向上の一助になると思います。今後も、改善を加えつつ、一層の充実を目指していきます。

○オリンピック・パラリンピック普及・教育推進事業【－】学校体育

2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた機運醸成やオリンピック教育の推進を図るため、JOCと連携し、県内の公立中学校においてJOCオリンピック教室を開催します。

リンク A 子どもの体力向上と学校体育活動の充実

<p>施策3 児童生徒の体力の向上</p> <p>目標・方向性（関連性）</p> <p>児童生徒の体力の向上に努める</p> <p>ア 体育の授業改善、教師の指導力向上（リンク C）</p> <p>イ 児童生徒に対する体力向上の啓発（リンク E）</p> <p>ウ 時間・空間・仲間を意図的に提供し、運動実践を通じた体力向上（リンク E・F）</p>
--

平成30年度の主な施策（計画） 【予算額（千円）】担当課・室・班	工程表				
	29	30	31	32	33
<p>・いきいきちばっ子健康・体力づくり推進事業</p> <p>【892】学校体育</p> <p>遊・友スポーツランキングちば申請数 18,454 件申請数</p> <p>運動能力証交付 申請数 約91,500 名</p> <p>体力・運動能力調査研究 参加者数 564,139 名参加</p> <p>・いきいきちばっ子「元気アップ・プラン大作戦」コンクール</p> <p>【一】学校安全保健課</p> <p>・学校体育指導者の資質の向上</p> <p>【983】学校体育</p> <p>各種研修会等の開催</p> <p>教科主任等研修会 1,076 名</p> <p>中堅体育指導者研修会 28 名</p> <p>安全技術講習会</p> <p>ラグビー・サッカー・体操・バスケ・ソフトボール</p> <p>学校体育実技指導者講習会 2328 名参加</p> <p>学校体育実技（武道）認定・指導者養成講習会 20 名</p> <p>中学校体育実技（柔道）指導者養成研修会 91 名</p> <p>千葉県学校ダンス研究発表会 535 名</p> <p>授業改善の推進</p> <p>授業改善チェックシート</p> <p>体育の授業マイスターの認定事業 11 名</p> <p>・特別支援学校スポーツ大会・駅伝大会等の実施</p> <p>【一】特別支援教育課</p> <p>スポーツ大会</p> <p>・高等部 9/12・13</p> <p>・中学部 9/22</p> <p>駅伝大会</p> <p>・高等部 12/1</p> <p>・中学部 12/7</p>		<p>488,690 名参加予定</p> <p>各教育事務所 + 高校 隔年開催</p> <p>中: 事業終了</p> <p>高: 柔道、サッカー体操</p> <p>6 月 13 日実施予定</p> <p>15 名</p> <p>6 回実施予定</p> <p>87 名</p> <p>4 月 27 日実施</p> <p>11 月 21 日実施予定</p> <p>平成29年度で認定事業終了</p> <p>スポーツ大会の実施</p> <p>・高等部</p> <p>・中学部</p> <p>駅伝大会の実施</p> <p>・高等部</p> <p>・中学部</p>			
			→		
			→		

→ 継続して事業を進めていく予定のもの
 ⇨ 進捗状況に合わせて事業内容を展開していくもの

平成 30 年度主な施策の概要【予算額（千円）】担当課・室・班

○いきいきちばっ子健康・体力づくり推進事業【892】学校体育

「自分の健康は自分で守る」ことの意識と実践力を身に付けるため、子どもの体力・運動能力を多面的に把握するとともに、運動・食育・生活習慣が一体となった健康・体力づくりを推進し、その成果の普及・活用を図っていきます。（学校安全保健課との連携事業）

- ・ 校内体力向上推進組織等の活用と体力向上プラン作成の推奨
- ・ いきいきちばっ子コンテスト「遊・友スポーツランキングちば」の実施
（全校種対象，年間3期）
- ・ 体力・運動能力調査と運動能力証の交付
- ・ 学校や地域の特性に応じた体力づくりの奨励

今後も、広報誌やホームページ等による広報活動を展開するとともに、学校・家庭・地域が連携しながら、それぞれの子どもの状況に応じた取組を通して、積極的に運動に親しみ、早寝・早起きや食事をしっかり摂るなど、望ましい生活習慣を身に付けた「いきいきちばっ子」の育成に、より一層努めていきます。

○学校体育指導者の資質の向上【983】学校体育

学習指導要領に則した体育指導を展開することや授業改善のため、各種研修会・講習会の開催や学校体育指導資料集の作成に取り組み、指導者育成や指導力の向上を図ります。

- ・ 各種研修会等の開催

小学校体育科・中学校、高等学校保健体育科教科主任等研修会（年間1回）（37, 31）

中堅体育指導者研修会（年間7回 8日間）（189）※ 隔年開催

安全技術講習会（高等学校3種目）（210）

学校体育実技指導者講習会（県講習会 年間1回 1日間、教育事務所別講習会）（160）

学校体育実技（武道）認定・指導者養成講習会（年間6回）（150）

中学校体育実技（柔道）指導者養成研修会（年間1回・4月実施）（25）

千葉県学校ダンス研究発表会（年間1回）（41）

- ・ 授業改善の推進

「授業改善チェックシート」の普及、活用

授業づくりや授業実践後の振り返りをし、授業改善に役立てるための資料を作成します。

「体育の授業マイスター認定事業」の活用

小学校体育の授業において指導力が高く、教育実践等に顕著な成果を上げている教員を広く周知し、その指導技術を県下の小学校等の授業改善に役立てます。

○特別支援学校スポーツ大会・駅伝大会等の実施【一】特別支援教育課

年に1回、県立特別支援学校の生徒が集まり、中等部、高等部ごとに、日頃の体力づくりや体育の授業等で練習した成果を発揮する場となっています。

リンクA 子どもの体力向上と学校体育活動の充実

<p>施策4 運動部活動の充実</p> <p>目標・方向性（関連性）</p> <p>興味関心・ニーズに応じた活動の推進を図る</p> <p>ア 外部指導者の派遣（リンクC・D）</p> <p>イ 講習会等の充実（リンクC）</p> <p>ウ 運動部活動中の事故防止の徹底</p> <p>エ 活動の場の拡大（リンクC・F）</p>

平成30年度の主な施策（計画） 【予算額（千円）】担当課・室・班	工程表				
	29	30	31	32	33
<p>・スポーツエキスパート活用事業 【2,954】学校体育 外部指導者派遣数</p> <p>40名</p>		40名			
<p>・部活動指導員配置に係るモデル事業 【6,694】学校体育 部活動指導員配置数</p> <p></p>		19名			
<p>・学校体育指導者の資質の向上 【455】学校体育 安全技術講習会</p> <p>ラグビー・サッカー・体操・バスケットボール</p> <p>平成29年度で中は事業終了 高:柔道、サッカー、体操</p>					
<p>学校体育実技（武道）認定・指導者養成講習会</p> <p>20名</p> <p>15名 6回実施予定</p>					
<p>中・高等学校運動部活動指導者講習会</p> <p>90名</p> <p>11月13日実施予定</p>					
<p>・学校体育関係団体の活動の充実 【31,149】学校体育</p> <p>小中体連補助金 高体連補助金 特別支援学校体育連盟補助金 全国高等学校野球大会派遣事業補助金</p> <p>小中体連補助金 高体連補助金 特別支援学校体育連盟補助金 全国高等学校野球大会派遣事業補助金</p>					
<p>・学校体育関係大会の共催 【1,250】学校体育</p> <p>高等学校軟式野球大会負担金 関東高等学校種目別体育大会負担金 関東中学校種目別大会負担金 表現運動・ダンス及び実技講習会負担金 関東地区盲学校水泳大会負担金 関東聾学校陸上競技大会負担金</p> <p>高等学校軟式野球大会負担金 関東高等学校種目別体育大会負担金 関東中学校種目別大会負担金 表現運動・ダンス及び実技講習会負担金 関東地区盲学校水泳大会負担金 関東聾学校陸上競技大会負担金</p>					
<p>・総合型地域スポーツクラブとの連携 【-】体育課</p>					

→ 継続して事業を進めていく予定のもの
 ⇨ 進捗状況に合わせて事業内容を展開していくもの

平成 30 年度主な施策の概要効果【予算額（千円）】担当課・室・班

○スポーツエキスパート活用事業【2,954】学校体育

教員の高齢化や専門外種目を指導するケースが増え、運動部活動に参加する生徒のニーズに十分こたえられなかったり、教員の負担が増えたりすることへの対策として、地域の人材を活用することで補う事業です。

○部活動指導員配置に係るモデル事業【6,694】学校体育

学校教育法施行規則の一部改正に伴い部活動指導員が定められたことから、部活動の専門的な指導力を備えた指導者を中学校に配置する市町村に対し、その経費の一部を助成するモデル事業です。

○学校体育指導者の資質の向上【455】学校体育

運動部活動は学校において計画する教育活動で、スポーツに興味と関心を持つ同好の児童生徒が、教員（顧問）の指導のもとに、主に放課後などにおいて自発的・自主的に運動やスポーツを行うものです。また、生涯にわたって親しむことのできるスポーツを見いだす格好の機会であるとともに、体力の向上や健康の増進にも効果的な活動です。

このようなことから、運動部活動の指導に当たっては適切な指導の下に、自発的、自主的な活動が展開されるよう配慮することが大切です。また、児童・生徒が豊かな生活を送りながら人格的成長を目指すことが大切で、勝利至上主義に偏ることのないよう留意する必要があります。そこで以下の具体的な施策により運動部活動の充実・発展を図ります。

・各種研修会等の開催

安全技術講習会（高等学校3種目）（210）

安全技術講習会は、部活動における生徒の安全確保と指導者の資質向上を図るため、継続して開催します。

学校体育実技（武道）認定・指導者養成講習会（年間6回）（150）

中学校体育実技（柔道）指導者養成研修会（年間1回）（25）

運動部活動指導者で、比較的指導経験の少ない保健体育科以外の教員に対して、指導力の向上や、安全指導について実践力を高める講習会の必要性があることから、今後も継続して開催していきます。

○学校体育関係団体の活動の充実【31,149】学校体育

財政難から、各連盟への補助金が削減されつつあります。本県のスポーツの推進、競技力向上の核となる団体であるため、補助の継続が必要です。

○学校体育関係大会の共催【1,250】学校体育

財政状況が厳しい中ですが、千葉県の子供のスポーツの振興、競技力向上の核となる団体であるため補助を継続します。

○総合型地域スポーツクラブとの連携【一】体育課

地域や実態に即した運動部活動の運営を推進します。

リンク A 子どもの体力向上と学校体育活動の充実

<p>施策 5 心身の健全な発達に向けた食育の推進</p> <p>目標・方向性（関連性）</p> <p>発達段階を踏まえた効果的な食育を推進する</p> <p>ア 連携した体験活動推進（リンク B）</p> <p>イ 地域への広がり（リンク C・F）</p> <p>ウ 保護者との連携推進（リンク B）</p>
--

平成 30 年度の主な施策（計画） 【予算額（千円）】担当課・室・班	工程表				
	29	30	31	32	33
<p>・食に関する指導事業</p> <p>【50】学校安全保健課 食に関する指導事業地区別研究協議会 開催箇所数 参加者数</p> <p>・地域における食育指導推進事業</p> <p>【502】学校安全保健課</p> <p>・高等学校と連携した食育活動支援事業</p> <p>【1,348】学校安全保健課 高等学校数 中学校数 小学校数</p>	<p>県内 5 か所 ・各約 200 名参加</p> <p>・各教育事務所 4 校・4 名指定 (20 校・20 名)</p> <p>(活動支援校) 高等学校 2 校 指定 (参加校) 小中学校 6 校 指定</p>	<p>県内 5 か所 ・各約 200 名参加</p> <p>・葛南, 東葛, 北総 教育事務所 4 校・4 名指定 東上総, 南房総 教育事務所 3 校・3 名指定 (18 校・18 名)</p> <p>(活動支援校) 高等学校 2 校 指定 (参加校) 小学校 5 校指定</p>			

→ 継続して事業を進めていく予定のもの

⇒ 進捗状況に合わせて事業内容を展開していくもの

平成 30 年度主な施策の概要【予算額（千円）】担当課・室・班

○食に関する指導事業【50】学校安全保健課

平成 29 年度同様に実施します。

平成 29 年度から平成 33 年度までを計画期間とする第 3 次千葉県食育推進計画が策定されたことから、その内容についての周知を図るとともに、児童生徒の食習慣・生活習慣の改善を図り各学校における食育に関する指導体制の確立を目指します。

○地域における食育指導推進事業【502】学校安全保健課

各教育事務所の食育指導推進委員により、各学校において、地域の関係者等を対象とした授業公開を実施し、地域における指導実践力を高め、食育の推進を目指します。

平成 30・31 年度の 2 年間、食育指導推進拠点校 20 校の内 1 校を学校給食研究校に指定し、児童の食に関する意識を高め、実践意欲を持たせるための食育指導に向けた実践研究を行います。

○高等学校と連携した食育活動支援事業【1,348】学校安全保健課

平成 29 年度同様に実施します。

県立高等学校 2 校を活動支援校に、小・中学校 5 校を参加校に指定し、活動支援校と参加校が児童生徒等の発達段階に応じた千葉県ならではの体験を取り入れた食育活動を実践し、食育活動の一層の推進を図ることを目指します。